

タイトル 時事レポート作成例

3年生の社会科では、世の中での出来事について理解を深め、その出来事に対して自分なりの考えを記述するレポートを課題としました。下のレポートは、「新型コロナウイルス感染拡大への政府の対応」について非常に分かりやすくまとめられています。

- ◎見出しが揃っており、何についてまとめているか一目で分かります。
- ◎日本政府の対応だけでなく、死亡率の低いドイツや、対応の早い台湾と比較することで、日本政府の対応についての評価をしやすくしています。
- ◎レイアウトも工夫されています。これまでの政府の動きが時系列でまとめられていて、非常に分かりやすいです。

テーマ： 新型コロナウイルスの日本と各国の対応を比較して

1. 取り扱うテーマについて理解を深めよう。(新聞やインターネットで調べよう。)

今までのおおまかな流れ (4/15まで)

- 2019.12.31 武漢から大規模な感染開始
- 2020.1.9 韓国で初発 (50)
- 2020.1.11 日本で初の陽性 (1例)
- 2020.1.23 台湾で初発 (1例)
- 2020.2.3 韓国で再発 (2.3)
- 2020.2.7 台湾で初発 (1例)
- 2020.2.8 北海道知事「緊急事態宣言」
- 2020.3.5 韓国で初発 (3.5)
- 2020.3.5 中国・韓国から入国大幅制限 (5日)
- 2020.3.14 首相「緊急事態宣言」 (14日)
- 2020.3.24 五輪延期 (24日)
- 2020.3.25 首相「週末不要不急の外出を自粛要請」 (25日)
- 2020.3.27 1日の感染確認 初の100人超え (27日)
- 2020.3.28 1日の感染確認 初の200人超え (28日)
- 2020.4.3 所轄減少 世界に30万円給付へ (4.3)
- 2020.4.7 初「緊急事態宣言」首相、7都府県を対象 (7日)
- 2020.4.14 感染率 国内で 8000人超え (14日)
- 2020.4.18 首相、8000億円の緊急対策 (18日) <朝日新聞7/9>

対応の速い台湾

- 人口約2360万人 (中国2)、感染者393人
- 死者6人 (中国2) (0.002%)
- 対応の速さを 韓国と17以下の点差あり
- 台湾の政治システム
- 日常一部に似た防疫体制
- 水際対策、入国前の隔離措置の徹底
- 医療用マスクの計画的増産
- 国民への積極的な情報公開

死亡率の低いドイツ

- 感染者は1万3956人と世界4位 (非公式)
- 死者は3592人 (5%程度)
- 死亡率と比較すると... (SP) 2.7%
- SPは10.5% 1917は1% 77は13.1%
- 韓国は
- 大規模なウイルス検査
- 充実した医療設備
- 世界有数の病床数
- 医療の広がり

2. テーマに対する、自分の考えを書こう。